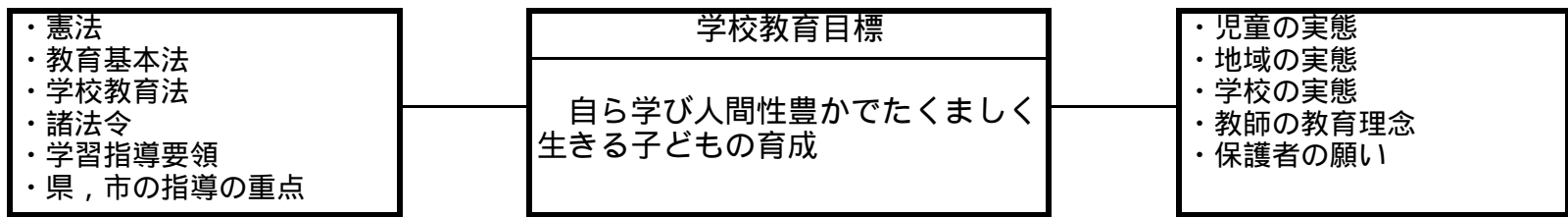


# 情報教育

## 情報教育全体計画



情報化社会を主体的に生きる子どもの育成

情報教育の重点目標	
<p><b>情報活用の実践力を高める指導の展開</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題や目的に応じて、いろいろな情報手段を適切に活用し、必要な情報を主体的に収集・処理・判断・表現・創造しようとする実践力を高める工夫を図る。</li> <li>・受け手のことを考えた発信・伝達ができるよう表現力を高める。</li> <li>・児童たちがコンピュータ等の情報機器やインターネット等を活用できるよう、コンピュータに触れる機会を意図的・計画的に設けていく。</li> </ul>	<p><b>学習環境の整備と教職員研修の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報機器やソフトウェアなどを計画的に整備・充実し、家庭や地域と連携しながら子ども達や職員が活用しやすい環境づくりに努める。</li> <li>・学習指導における情報及び情報手段の活用、特にコンピュータについて、計画的で継続的な研修を推進する。</li> <li>・著作権や個人情報の保護について、正しく認識し、それらの保護に十分に留意した指導に努める。</li> </ul>

各学年の重点目標					
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
コンピュータの操作に親しむ	コンピュータの操作ができる	コンピュータで情報収集できる	コンピュータでの表現に親しむ	コンピュータでの表現の幅を広げる	コンピュータを使って主体的に自己表現できる
遊び的な活動を通して情報機器に触れ、親しませる。		グループによる問題解決、表現活動を設定し、情報活用の実践力を育てる。		課題解決学習を設定し、情報手段も主体的に選択できる能力を育成する。	

指 導	管 理	組 織 運 営
情報機器の操作を通して、必要な情報を選択、管理、活用する能力を育成する。	情報機器の整備と点検を通して、児童が情報機器を活用しやすい環境を整える。	情報教育推進の計画や、学級、学年、地域、諸団体との連携を図り、情報教育の充実を目指す。

各 教 科	道 徳	総合的な学習	特別活動																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>国語</td><td>図書館を活用しての学習課題の追求やワープロソフト等を活用した効果的な文章作成。</td></tr> <tr><td>社会</td><td>情報手段を的確に活用して最新の情報を収集、処理、発信する課題解決的学習活動。</td></tr> <tr><td>算数</td><td>図形や立体の概念を視覚的に理解できる教育ソフトの活用。</td></tr> <tr><td>理科</td><td>情報機器を活用しての観察記録、定点観測等のデータの処理や表現。情報通信を利用した科学技術情報の検索や収集。</td></tr> <tr><td>生活</td><td>絵や文章に表現する手段の一つとしての情報機器の活用。</td></tr> <tr><td>音楽</td><td>マルチメディア技術を活用した個性的、創造的な表現。</td></tr> <tr><td>図工</td><td>グラフィックソフトを利用した表現活動の広がり。</td></tr> <tr><td>家庭</td><td>消費者として情報の的確な判断力を育てるための学習活動。</td></tr> <tr><td>体育</td><td>運動能力等のデータを分析しての個々の目標設定。</td></tr> </table>	国語	図書館を活用しての学習課題の追求やワープロソフト等を活用した効果的な文章作成。	社会	情報手段を的確に活用して最新の情報を収集、処理、発信する課題解決的学習活動。	算数	図形や立体の概念を視覚的に理解できる教育ソフトの活用。	理科	情報機器を活用しての観察記録、定点観測等のデータの処理や表現。情報通信を利用した科学技術情報の検索や収集。	生活	絵や文章に表現する手段の一つとしての情報機器の活用。	音楽	マルチメディア技術を活用した個性的、創造的な表現。	図工	グラフィックソフトを利用した表現活動の広がり。	家庭	消費者として情報の的確な判断力を育てるための学習活動。	体育	運動能力等のデータを分析しての個々の目標設定。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルの基礎となる日常生活における道徳的価値の理解を促し、道徳的実践力の育成をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決のために情報機器を活用する。</li> <li>・情報の発信について注意点を理解し、正しく発信できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級活動における図書館や情報機器を活用した情報活用法の指導に努める。</li> <li>・学校行事や児童会活動における情報手段を活用する活動や情報社会について体験する活動を取り入れる。</li> </ul>
国語	図書館を活用しての学習課題の追求やワープロソフト等を活用した効果的な文章作成。																				
社会	情報手段を的確に活用して最新の情報を収集、処理、発信する課題解決的学習活動。																				
算数	図形や立体の概念を視覚的に理解できる教育ソフトの活用。																				
理科	情報機器を活用しての観察記録、定点観測等のデータの処理や表現。情報通信を利用した科学技術情報の検索や収集。																				
生活	絵や文章に表現する手段の一つとしての情報機器の活用。																				
音楽	マルチメディア技術を活用した個性的、創造的な表現。																				
図工	グラフィックソフトを利用した表現活動の広がり。																				
家庭	消費者として情報の的確な判断力を育てるための学習活動。																				
体育	運動能力等のデータを分析しての個々の目標設定。																				

利用に関する指導	情報モラルに関する指導
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館およびコンピュータ室の利用法</li> <li>・図書、情報資料の取り扱い</li> <li>・資料の探し方</li> <li>・参考図書、情報機器の利用法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著作権、個人情報の保護</li> <li>・情報に対する判断</li> <li>・ネチケットについて</li> <li>・発信上の留意点</li> </ul>